

第12回材料の衝撃問題シンポジウム 講演募集

開催日	平成29年10月13日(金)、14日(土)
講演申込締切	平成29年7月7日(金)
前刷原稿締切	平成29年8月4日(金)

主催 日本材料学会
協賛 日本機械学会, 精密工学会, 土木学会, 日本金属学会, 日本航空宇宙学会, 応用物理学会, 日本建築学会, 日本複合材料学会, 日本塑性加工学会, 日本原子力学会, 日本材料科学学会, 日本材料強度学会, 日本物理学会, 日本化学会, 溶接学会, 軽金属学会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 粉体粉末冶金協会, 日本セラミックス協会, 日本実験力学会(予定)

期日 平成29年10月13日(金)、14日(土)

会場 京都テルサ 第2会議室
(〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田 70
TEL:075-692-3400)

参加費 (講演論文集含む)
会員(協賛学協会員含む) 10,000円(学生3,000円)
非会員 15,000円(学生4,500円)

趣旨 本シンポジウムは衝撃部門委員会により昭和58年から概ね3年毎に企画され、衝撃問題の分野では定期的に開催される我国唯一のシンポジウムです。前回の第11回までは他の行事と全く独立して開催されてきました。しかしながら、材料のみならず構造の衝撃問題は古くて新しいものであり、製品開発等にあって必要不可欠な事柄でありながら、この問題に関する情報や実験装置へのアクセシビリティが必ずしも良い状態ではありません。その結果として、旧態依然の手法の無批判な踏襲や実験手法の不適切な活用が散見されることから、当該材料や構造の衝撃特性を活かしきれていない場合がまだあるといえましょう。このような現状を改善するためにも、少しでもご興味のある方に最新の知見や成果をご覧いただきやすいよう第3回材料WEEKに絡めての開催を試みることにいたしました。また、この分野をさらに進展させようと挑戦している若手研究者の優秀な講演に対する賞(優秀講演賞、応募対象者:本シンポジウムでの講演当日に40歳未満である若手研究者及び学生(学生であれば、年齢を問いません))を第9回より設けています。下記の講演分野や関連分野に関心をお持ちの研究者、技術者の多数のご参加を期待しています。

講演分野 材料の高速変形, 構造物の衝撃応答, 応力波, 衝撃波, 衝撃破壊, 動的破壊じん性, 岩石・地質の動的挙動, 衝撃生体力学(インパクトバイオメカニクス), 数値解析, 計測法・実験技術, 超高速衝撃, 高速度加工法, 衝撃材料プロセッシング, スポーツ工学, その他

申込締切 平成29年7月7日(金)

原稿締切 平成29年8月4日(金) A4 3~6枚

申込方法 件名を「第12回材料の衝撃問題シンポジウム講演申込み」とし、1.講演題目, 2.著者氏名(所属), 3.代表者の氏名と連絡先, 4.講演概要(100字程度), 5.講演希望分野, 6.優秀講演賞への応募の有無(応募希望者の生年月日を明記)をそれぞれ記したメールを下記に送信してお申込みください。

(申込先)

防衛大学校システム工学群機械工学科 山田 浩之
〒239-8686 神奈川県横須賀市走水 1-10-20

E-mail: ymda@nda.ac.jp